

授業科目	CE2B14	2単位	選択	講義	2学年前期	担当 教員	教授 川田 公仁						
	教育課程論												
授業の概要	① 幼児教育において教育課程・保育課程が有する役割や機能、意義を理解する。 ② 教育課程・保育課程編成の基本原則、並びに幼稚園・保育所の教育実践に即した教育課程・保育課程編成の方法を理解する。 ③ 領域・学年をまたいでカリキュラムを把握し、教育課程・保育課程全体をマネジメントすることの意義を理解する。												
到達目標					学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
					①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針の内容及びその社会的背景、性格及び位置付け、教育課程・保育課程編成の目的及び社会に果たす役割や機能を理解している。						○	○				◎	○	
2. 教育課程・保育課程編成の基本原則及び諸事情を踏まえた検討の重要性を理解し、領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。								◎	◎	◎		◎	◎
3. カリキュラム・マネジメントの意義や重要性、カリキュラム評価の基礎的な考え方を理解している。								◎	◎	◎	○	◎	
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はVページ参照													
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標						復 習				
1	幼児教育の基本と教育課程・保育課程	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	① 教育課程・保育課程の意義と役割を理解する。 ② 教育課程・保育課程編成の基本的考え方を理解する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
2	保育内容の変遷と教育課程・保育課程	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	① 保育内容の歴史的系譜を理解する。 ② 現代の保育内容を理解する。 ③ 意図的教養と保育内容の構造を理解する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
3	あそびと学び	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	① 幼児のあそびの意義を理解する。 ② あそびの中の学びを考え理解する。 ③ 小学校へのつながりを考え理解する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
4	保育内容と領域	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	幼稚園教育要領と教育課程、保育所保育指針と保育課程の編成について理解する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
5	発達の理解と教育課程・保育課程の編成	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	幼児期の発達を理解し、保育のあり方を考える。						授業での設問の解答を再チェックする。				
6	特色ある幼稚園づくりと教育課程・保育課程の編成	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	① 園選びの現状を把握する。 ② 日常の保育と教育課程・保育課程の関係を理解する。 ③ 親にも伝わる教育課程・保育課程とは何かを考える。						授業での設問の解答を再チェックする。				
7	教育課程・保育課程の評価・改善	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	① 教育課程・保育課程の評価や改善の考え方について理解する。 ② 評価・改善の実際を学び、留意事項を理解する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
8	カリキュラム・マネジメント～教育課程・保育課程編成の意義～	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	幼稚園や保育所における教育課程・保育課程の意義や留意事項を考え理解する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
9	カリキュラム・マネジメント～教育課程・保育課程全般の基本的事項の理解～	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	幼稚園や保育所の特性を踏まえて、教育課程・保育課程編成の基本事項を理解する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
10	カリキュラム・マネジメント～教育課程・保育課程全般の編成～	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	教育課程・保育課程の年齢毎・期間毎に関する編成の基本事項を理解する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
11	カリキュラム・マネジメント～教育課程・保育課程年齢別前期の編成～	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	幼稚園や保育所における教育課程・保育課程の前期分を作成する。						授業での設問の解答を再チェックする。				
12	カリキュラム・マネジメント～教育課程・保育課程年齢別後期の編成～	教科書の該当箇所を読み、不明な用語を調べておく。	幼稚園や保育所における教育課程・保育課程の後期分を作成する。						授業での設問の解答を再チェックする。				

13	カリキュラム・マネージメント ～カリキュラム評価の理解～	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	作成した教育課程・保育課程の相互チェックを行う。	授業での設問の解答を 再チェックする。
14	おもな国の就学前教育	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① アジア諸国の就学前教育を理解する。 ② 「DAP」と「アンチバイアスカリキュラム」につ いて理解する。	授業での設問の解答を 再チェックする。
15	時代の変化と新たな保育内容	教科書の該当箇所を読み、 不明な用語を調べておく。	① 「環境を通しての教育」を支える教育課程・保育課 程を理解する。 ② 未来の保育に必要な視点を考え理解する。	授業での設問の解答を 再チェックする。
成績 評価	受講態度（40%）、レポート（20%）、期末試験（40%） 合計 100%			
教員 から の コ メ ン ト	<ul style="list-style-type: none"> ・この教育課程論は、幼稚園教諭二種免許状および保育士資格を取得する際の必修科目となります。 ・保育の全体計画である教育課程・保育課程の意義や基本的な考え方を理解することで、一人ひとりの子どもへの効果的な援助・指導が可能になります。具体的には、実習における指導案の作成や援助・指導の上の裏付けになります。この活動を、何のために（目標）、何を（内容）、どのように（方法）指導するのかを知ることにより、充実した実習につながります。 ・後期の「教職実践演習」で行う「私たちの魅力ある園づくり」に連動し、役立っていきます。 			
教科 書	書名 教育課程論 著者 小田 豊 神長美津子 発行所 北大路書房	推薦 図書	書名 平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型 認定こども園教育・保育要領（原本）（最新版） 著者 内閣府・文部科学省・厚生労働省 発行所 チャイルド社	